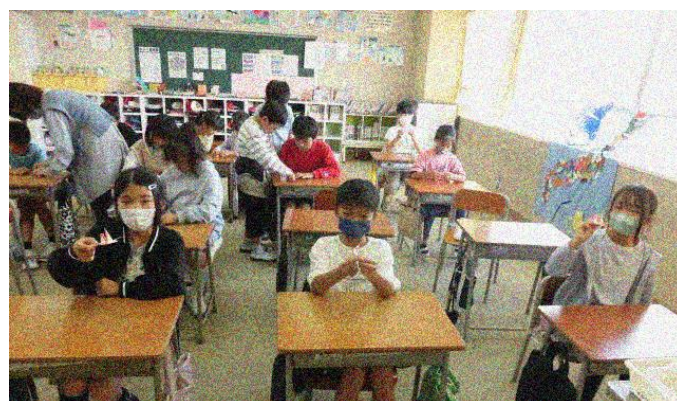
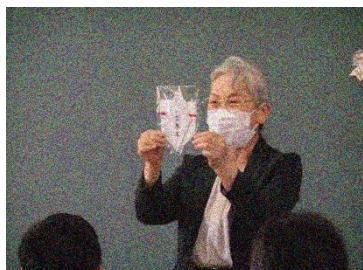


10月12日(木)3年生 小笠原流礼法「心を形に」

お祝いの気持ちなど「一生懸命(相手のことを思い)心を込めて折ることで、心の交流が生まれる」と言われているそうです。昔(700年前に)は、親が子どものためにお年玉包みを折って、子どもに渡していたそうです。先生が見本を見せてくださると、歓声が上がりました。

今日は赤いふちのある和紙を使って「鶴の箸置き」を作ることになりました。丁寧に教えていただき、自分の作品が出来上がり、満足そうでした。





中学生による陸上教室

12日（木）放課後、楡形中学校の生徒5人と先生が来校し、陸上記録会に向けた練習を教えてくださいました。楡形中学校区小中一貫教育の一環として、行われています。6年生にとっては、中学校で活躍している先輩方の指導とあって、緊張気味なところもありましたが、本当に優しく丁寧に教えてくれて伸び伸び練習できました。また、一人一人にアドバイスをくれたので、それを活かして練習することもできました。最後に「自分との闘いです。精一杯力を発揮してください。」「陸上は厳しいと思うかもしれませんが、楽しんでください。」「記録会でいい記録が出せるよう頑張ってください。」とエールを贈ってもらいました。



